

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 5 区分

【発行日】平成 21 年 3 月 12 日 (2009.3.12)

【公開番号】特開 2007-210607 (P2007-210607A)

【公開日】平成 19 年 8 月 23 日 (2007.8.23)

【年通号数】公開・登録公報 2007-032

【出願番号】特願 2007-34779 (P2007-34779)

【国際特許分類】

B 6 2 D 6/00 (2006.01)

B 6 2 D 5/04 (2006.01)

B 6 2 D 7/14 (2006.01)

B 6 2 D 101/00 (2006.01)

B 6 2 D 113/00 (2006.01)

【F I】

B 6 2 D 6/00

B 6 2 D 5/04

B 6 2 D 7/14 Z

B 6 2 D 101:00

B 6 2 D 113:00

【手続補正書】

【提出日】平成 21 年 1 月 26 日 (2009.1.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

連結用基準端 (40A) と単一の制御端 (41B) とを備えた固定ケーシング (40) と、上記単一の制御端 (41B) を有する、上記連結用基準端 (40A) に対して直線状に移動するロッド (41) と、上記連結用基準端 (40A) に対して上記ロッド (41) の上記単一の制御端 (41B) を変位させ上記の固定ケーシング (40) 中に収容された互いに平行に作動する少なくとも 3 つの電気モータ (31、32、33) とを有し、各電気モータは他の電気モータの電気的接続手段から独立したそれ自身の電気的接続手段を有することを特徴とする電気的アクチュエータ (3)。

【請求項 2】

電気モータが回転モータで、この電気モータの回転運動がスクリー/ナット機構を介して直線運動に変換される請求項 1 に記載の電気的アクチュエータ。

【請求項 3】

基準端に対する制御端の変位量を測定するための少なくとも 3 つの位置センサ (71, 72, 73) を有する請求項 1 に記載の電気的アクチュエータ。

【請求項 4】

片側が電気モータのケーシングに取り付けられ、反対側側が上記ロッド (41) に取り付けられた保護ベローを有する請求項 1 に記載の電気的アクチュエータ。

【請求項 5】

片側にスクリーを有するシャフトに取り付けられた歯車を有し、このシャフトの片側は回転軸受に支持され、反対側はロッドと一体な軸受に支持されている請求項 1 に記載の電気的アクチュエータ。